



Taka Ishii

Gallery

6-5-24 3F Roppongi Minato-ku Tokyo #106-0032, Japan  
tel +81 (0)3 6434 7010  
fax +81 (0)3 6434 7011  
web www.takaishiigallery.com  
email tig@takaishiigallery.com

石田尚志

## Biography

1972 東京都に生まれる

現在 東京都在住

<http://www.takashiishida.com>

## Solo exhibitions

- 2022 「庭の外」 タカ・イシイギャラリー（東京）10月15日－11月12日
- 2020 「石田尚志」 沖縄県立博物館・美術館（沖縄）2月15日－6月28日
- 2019 「弧上の光」 国際芸術センター青森（青森）4月20日－6月16日
- 2018 「絵と窓の間」 タカ・イシイギャラリー（東京）10月20日－11月17日
- 2015 「鎌倉から始まった。1951-2016－PART3『鎌倉近代美術館』誕生『二夜展』」 神奈川県立近代美術館 鎌倉（神奈川）11月28日、29日  
「石田尚志 渦まく光」 沖縄県立博物館・美術館（沖縄）9月18日－10月25日  
「石田尚志 渦まく光」 横浜美術館（神奈川）3月28日－5月31日
- 2014 「公開制作60 石田尚志」 府中市美術館（府中）2013年12月21日－3月2日
- 2013 「燃える椅子」 タカ・イシイギャラリー（東京）10月26日－11月22日
- 2012 「石田尚志展」 タカ・イシイギャラリー（東京）3月31日－4月28日
- 2011 「MOTコレクション：サイレント・ナレーター それぞれのものがたり [特集展示] 石田尚志」 東京都現代美術館 常設展示室1F（東京）  
6月11日－10月2日  
「石田尚志 in 沖縄」 沖縄大学 図書館ミニシアター（沖縄）5月21日
- 2009 「石田尚志作品夜間野外上映」 豊田市美術館（豊田、愛知）11月8日－15日
- 2008 「Takashi ISHIDA in Person」 オンタリオ美術館ジャックマン・ホール（トロント）12月3日  
「Trans-Takashi Ishida」 トリニティ・スクエア・ビデオ ギャラリー（トロント、カナダ）11月4日－12月19日  
「INTRO A.I.R: TAKASHI ISHIDA」 aspex（ポーツマス、イギリス）9月12日－10月11日  
「石田尚志展－海の壁－生成する庭－」 galerie 16（京都）1月12日－31日
- 2007 「石田尚志展」 テンポラリースペース（札幌）8月27日－9月9日
- 2006 「アーティスト・イン・ミュージアム横浜2006 石田尚志 映像制作プロジェクト 生成する壁」 横浜美術館 アートギャラリー2（神奈川）  
11月3日－2007年1月28日
- 2005 「石田尚志展」 sfera archive（京都）2005年12月23日－2006年1月13日  
「石田尚志展」 テンポラリースペース（札幌）10月4日－9日  
「上映個展」 アップリンク・ファクトリー（東京）2月24日
- 2004 「石田尚志展」 テンポラリースペース、中森花器店（札幌、北海道）8月1日－8日
- 2003 「もっと闇を！もっと光を！ VOL.2 石田尚志 | 絵馬・絵巻」 世田谷美術館1階企画展示室出口廊下（東京）8月26日－9月28日
- 2002 「ISEA2002協賛企画 石田尚志展－映像によるインスタレーション－」 ガレリア フィナルテ（名古屋、愛知）10月28日－11月2日

- 2000 「第4回アート公募2000 大賞・審査員賞・画廊企画賞受賞展—石田尚志展」 モリスギャラリー（東京） 5月29日—6月3日
- 1994 「石田尚志展」 ギャラリーすどう（東京） 10月17日—25日
- 1992 「石田尚志展」 ギャラリーラミア（東京） 12月2日—12日
- 1991 「石田尚志個展 渦 うず」 フェスティバルビル7Fハーベストファーム（那覇、沖縄） 5月30日—6月11日
- 1990 「石田尚志展」 ギャラリー・5-104（東京） 8月30日—9月3日

#### Group exhibitions

- 2021 「コレクション展2 BLUE」 金沢21世紀美術館（2021年11月20日—2022年5月8日）  
「2021年度第1期コレクション展」 愛知県美術館（4月23日—6月27日）
- 2019 「高橋コレクション展 アートのふるさと」 鶴岡アートフォーラム（7月13日—8月25日）  
「タカ・イシイギャラリー開廊25周年記念グループ展：Survived!」 タカ・イシイギャラリー（6月25日—7月27日）  
「百年の編み手たち—流動する日本の近現代美術—」 東京都現代美術館（3月29日—6月16日）  
「ギホウのヒミツ—OJUN、鬼頭健吾、田淵太郎とともに」 高松市美術館（4月20日—5月26日）  
「横浜美術館コレクション展『リズム、反響、ノイズ』」 横浜美術館（1月4日—3月24日）
- 2018 「高松市美術館コレクション+（プラス）木村忠太とこぼれる光のなかで」 高松市美術館（10月22日—2019年3月25日）  
「TOPコレクション たのしむ、まなぶ 夢のかけら」 東京都写真美術館（8月11日—11月4日）
- 2017 「美術館開館10周年記念展『邂逅の海—交差するリアリズム』」 沖縄県立博物館・美術館（12月19日—2018年2月4日）  
「In Praise of Shadows」 ADM Gallery（シンガポール）（10月27日—2018年2月30日）  
「アブラカタブラ絵画展 Abracadabra of Drawing」 市原湖畔美術館（6月3日—7月30日）  
「高橋コレクションの宇宙」 熊本市現代美術館（4月8日—6月11日）  
「シャルジャ・ビエンナーレ13 Tamawuj」 アラブ首長国連邦（3月10日—6月12日）  
「国立新美術館 開館10周年記念ウィーク」 国立新美術館（1月20日—30日）
- 2016 「茨城県北芸術祭」 茨城県北地域6市町村（9月17日—11月20日）  
「あいちトリエンナーレ2016」 愛知芸術文化センター他（8月11日—10月23日）  
「O JUN Chikanobu Ishida 14 days 119 years later」 Danielle Arnaud contemporary（6月11日—7月10日）  
「Space In Mind – Animamix Biennale 2015-2016」 MoCA Shanghai（5月14日—7月23日）  
「リニューアルオープン記念 高松市美術館コレクション展—いま知りたい、私たちの『現代アート』」 高松市美術館（3月26日—4月17日）
- 2015 「Nissan Art Award 2015 ファイナリスト7名による新作展」 BankART Studio NYK（神奈川） 11月14日—12月27日  
「Moving Light, Roving Sight」 Ikkan Art Gallery（シンガポール） 1月22日—2月18日
- 2014 「開館20周年記念MOTコレクション特別企画 第二弾 コンタクト」 東京都現代美術館（東京） 9月27日—2015年1月4日  
「横浜美術館コレクション選」 シンガポール美術館（シンガポール） 10月3日—2015年2月8日
- 2013 「Distilling Senses: A Journey through Art and Technology in Asian Contemporary Art」 香港アートセンター（香港） 12月11日—2014年1月12日  
「再/生」 水戸芸術館現代美術ギャラリー（水戸） 12月14日—2014年2月2日  
「Little Water」 堂島リバービエンナーレ 2013（大阪） 7月20日—8月18日
- 2012 「現代絵画のいま」 兵庫県立美術館 10月27日—12月24日  
「Hospitale ホスピタイル」 旧横田医院（鳥取） 3月17日—31日  
「ダブル・ヴィジョン—日本現代美術展」 モスクワ市近代美術館（ロシア） 3月14日—5月9日、  
巡回：ハイファ美術館群（第一会場：ティコティン日本美術館、第二会場：ハイファ美術館、イスラエル） 7月21日—12月16日

- 2011 「Open-Ended Propositions」 タカ・イシイギャラリー（東京）9月3日-10月1日  
「第2期常設展：こぼれる光のなかで」 高松市美術館（香川）6月16日-8月21日  
「耳をすまして—美術と音楽の交差点」 茨城県近代美術館（水戸）1月22日-3月6日  
「牧野貴+石田尚志」展（ガレリア フィナルテ（名古屋）1月16日-29日
- 2010 「ネオハイブリッド宣言2『家と軀（カラ、ダ！）』～第3次世界大戦をのりこえるためのLOCALな道～」 Vacant（東京）11月22日・23日  
「美の潮流 五島記念文化財団20周年記念展」 Bunkamura ザ・ミュージアム（東京）10月30日-11月7日  
「あいちトリエンナーレ2010 映像プログラム：映像の第二世紀に向けて」 愛知芸術文化センター(小ホール)9月29日・30日・10月7日のみ  
「第2回Mediations Biennale：Beyond Mediations」 National Museum in Poznań and Zamek Culture Centre（ポズナン、ポーランド）  
9月11日-10月30日  
「高松コンテンポラリーアート・アニュアル vol.01—もうひとつの・カーニバル」 高松市美術館（香川）9月18日-10月24日  
「abstract moving image」 タカ・イシイギャラリー（東京）8月24日-9月11日  
「アーティスト・ファイル2010—現代の作家たち」 国立新美術館（東京）3月3日-5月5日  
「あいちアートの森：知覚の扉II」 喜楽亭（豊田市）2月20日-3月14日
- 2009 「映像をめぐる冒険vol.2 躍動するイメージ。石田尚志とアブストラクト・アニメーションの源流」 東京都写真美術館（東京）  
12月22日-2010年2月7日  
「さよならポラロイド」 京都会場：カフェショコラ 6月6日-14日、大阪会場：ギャラリー井上 6月16日-27日  
「石田尚志展」〔「イメージズ・フェスティバル」展の一環として企画された〕 Wynick/Tuck Gallery（トロント）4月4日-5月2日  
「第1回恵比寿映像祭 オルタナティヴ・ヴィジョンズ“映像体験の新次元”」 東京都写真美術館（東京）2月20日-3月1日  
「激情心霊」 台北市立美術館（台湾、中国）1月24日-3月29日  
「プロジェクションズ 石田尚志、河村勇樹」 モントリオール現代美術館（ケベック、カナダ）1月14日-3月15日
- 2008 「タイムスケープ もうひとつの時間」 愛知県美術館（名古屋）8月8日-10月5日  
「Artprojx企画 ドロウイング・フィルム」 Artprojx at Late at Tate Britain（ロンドン）5月2日  
「モーメンタリー モーメンタム：アニメイテッド・ドローイングズ」 ケトルズ・ヤード（ケンブリッジ、イギリス）  
第1部：1月29日-2月24日 第2部：2月27日-3月30日
- 2007 「アニメーションの地政学」 アンダルシア現代美術センター（セビリア、スペイン）2007年9月27日-12月9日；  
巡回：ヴィーゴ現代美術館マルコ（ヴィーゴ、スペイン）2008年2月29日-6月1日  
「LOW TECH」 Roodkapjeギャラリー（ロッテルダム、オランダ）5月18日-7月15日  
「開館記念〈生きる〉展—現代作家9人のリアリティ」 横須賀美術館（横須賀、神奈川県）4月28日-7月16日  
「水の情景—モネ、大観から現代まで 展」 横浜美術館（横浜）4月21日-7月1日  
「モーメンタリー モーメンタム：アニメイテッド・ドローイングズ」 パラソル・ユニット現代美術基金（ロンドン、イギリス）  
3月3日-4月15日  
「カット&ペイスト ドロウ」〔「Expanding the Frame」展関連企画〕 ウォーカー・アート・センター（ミネアポリス、アメリカ）1月25日
- 2006 「国際交流アーティスト・イン・レジデンス・プログラム」 主催：金沢美術工芸大学；CARK実行委員会 会場：C.A.R.K（金沢、石川）  
5月29日-6月17日  
「アーティスト・イン・レジデンス」 LIFT（トロント）
- 2005 「map of meanings II: 足立智美 石田尚志」 ミュージアム・クォーターウィーン クォーター21；  
プラットフォーム ラウム・フュア・クンスト（ウィーン、オーストリア）8月25日-9月3日  
「第6回日本の実験映画（フランス/ヨーロッパ）巡回上映」 フォー・ムーヴマン現代アートセンター（メッス、フランス）  
3月16日-5月21日

2004 「生成するエクラン 映像インスタレーションの可能性」 art space kimura ASK? (東京) 2月23日-3月4日

2000 「映像前夜 20世紀末20代の作家たち 上映+展示」 モリスギャラリー (東京) 12月18日-24日

「映像前夜 20世紀末20代の作家たち」 横浜美術館レクチャーホール (横浜) 10月21日-22日

## Projects 映画祭等 主な上映歴

2016 「IMAGE FORUM FESTIVAL 2016」 (東京、京都) 4月29日-5月6日 \* 「部屋/形態」 上映

2015 「Wathan Film Festival」 (ヤンゴン、ミャンマー) 9月9日-13日

「IMAGE FORUM FESTIVAL 2011」 (東京: 4月28日・29日、京都: 5月17日、福岡: 6月7日、名古屋: 6月27日)

2014 「コレクション作品上映会: フィルムからデジタルへ」 愛知芸術センター (名古屋)、8月24日 (日) \* 「フーガの技法」 「椅子とスクリーン」 「海の映画」 上映

2013 「牧野貴映画祭2013」 アップリンク (東京)、4月13日 (土) -14日 (日)

「牧野貴映画祭2013リターンズ」 アップリンク (東京)、5月17日 (金)

「第8回UNDERDOX」 ベルクシュタットキーノ (ミュンヘン、ドイツ) 10月14日 (月)

2012 「Latitude Festival 2012」 サフォーク、イギリス、7/15 (日) \* Big Screen, Abstract Animations programにて「絵馬/絵巻2」 上映

「ハンブルグ国際短編映画祭」 ドイツ、5月29日-6月4日 \* 「光の絵巻」 上映

「映像芸術祭 MOVING 2012」 京都、4月20日-5月13日 \* 「Reflection」 上映

「第50回 Ann Arbor Film Festival」 Ann Arbor (アメリカ) 3月27日-4月1日 \* 「部屋 / 形態」 上映

「トリエンナーレスクール <表現の最先端シリーズ> クリエーターもキュレーター」 アートラボあいち (3月3日) \* 「海の映画」 上映

「第41回 ロッテルダム国際映画祭」 (プログラム: WORMyWOOD) ロッテルダム、1月29日 \* 「光の絵巻」 上映

2011 「第16回アートフィルム・フェスティバル」 愛知芸術文化センター (名古屋) 11月22日-12月4日 \* 石田尚志プログラム

「+2011 in Kyoto」 同志社大学寒梅館クローバーホール (京都) 10月11日 \* 牧野貴・石田尚志スペシャルプログラム

「国際実験映画祭25FPS」 (ザグレブ、クロアチア) 9月20日-25日 \* 「光の絵巻」 上映

「[+]25FPS」 渋谷UPLINK FACTORY (東京) 8月5日 \* 「光の絵巻」 上映

「IMAGE FORUM FESTIVAL 2011」 (東京: 5月2日・4日、福岡: 6月3日、京都: 6月9日、愛知: 6月16日) \* 「三つの部屋」 上映

「オーバーハウゼン国際短編映画祭」 (ドイツ) 5月8日 \* 「海の映画」 上映

「第1回こまばアゴラ映画祭」 こまばアゴラ劇場 (東京) 2月23日

「Real and Imagined Aurora Picture Show Collaboration with Musiq」 The Hobby Center - Zilkha Hall, Houston(アメリカ) 1月8日

2010 「OFF AND FREE INTERNATIONAL FILM FESTIVAL」 (ソウル) 12月9日-15日

「Ottawa International Animation Festival」 (カナダ) 10月20日-24日

「PLATFORM3: Raume fur zeitgenossische Kunst / Project spaces for contemporary art」 (ミュンヘン、ドイツ) 2月20日

「第39回 ロッテルダム国際映画祭」 (オランダ) 1月27日-2月7日

2009 「on the border of cinema and painting: redux」 アップリンク・ファクトリー (東京) 12月19日-22日

「ニッポン コマ」 クルトウルジェスト (リスボン、ポルトガル) 12月7日-12日

「21.1世紀の音楽会 (アワーミュージック) -井上郷子ピアノ・ソロ IN 京都」 同志社大学寒梅館ハーディーホール (京都) 12月5日

「フィッシュ・アイ 国際実験映画ビデオ祭」 ヌオーヴォ・チネマ・アクイラ (ローマ、イタリア) 10月15、20日

「第28回バンクーバー国際映画祭」 (バンクーバー) 10月1日-16日

「一時性における測定-現代日本の前衛映画」 サンフランシスコ近代美術館 (サンフランシスコ、アメリカ) 9月24日

「第47回アナーバー映画祭」 (アナーバー) 3月24日-29日

- 「第十四届香港獨立短片及錄像比賽」 香港アートセンター（香港、中国）3月13日－22日
- 2008 「オーロラ 2008」 ノリッジ・アートセンター; シネマシティ; ノリッジ・アートセンター; プロジェクト・スペース;  
ハドソン・アーキテクト; ユニット5（ノリッジ） 11月12日－16日
- 「第16回チリ国際短編映画祭」 シネ・アルテ・アラメダ（サンティアゴ、チリ） 10月20日－27日
- 「第27回バンクーバー国際映画祭」 バンクーバー国際映画センター他（バンクーバー、カナダ） 9月25日－10月10日
- 「25 FPS 国際実験映画・ビデオフェスティバル」 （ザグレブ、クロアチア） 9月23日－28日
- 「スプリット映画祭」 （スプリット、クロアチア） 9月13日－20日
- 「第61回ロカルノ映画祭」 パラヴィデオ・シアター（ロカルノ、スイス）8月16日
- 「第54回オーバーハウゼン国際短編映画祭」 リヒトブルク映画劇場（オーバーハウゼン、ドイツ） 5月1日－6日
- 「イメージフォーラム・フェスティバル2008」〔巡回展〕 パークタワーホール（東京）
- 〔その他、京都、福岡、名古屋、横浜、札幌巡回〕 4月27日－10月12日
- 「第37回ロッテルダム国際映画祭」 （ロッテルダム） 1月－2月
- 2007 「ランコントル・アンテルナショナル 2007」 ポンピドゥー・センター（パリ）他 12月
- 「オーロラ 2007」 （ノリッジ、イギリス） 11月7日－10日
- 「DJぷりぷり & 田村篤史共同究極シリーズ企画「映像作家の超絶視聴覚！」 千駄ヶ谷Loopline（東京） 10月20日
- 「アーティスト・イン・ミュージアム横浜2006 映画上映会 「動く絵」の冒険 越境するアニメーション フィッシングー、荻野茂二から石田尚志へ」 横浜美術館レクチャーホール（横浜） 3月3日・4日・10日
- 「絶景の抽象：相原信洋、石田尚志 アニメーション作品集」 イメージフォーラム・シネマテーク（東京） 2月10日－11日、17日
- 「第36回ロッテルダム国際映画祭」 （ロッテルダム） 1月24日－2月4日
- 2006 「トロント国際映画祭」 （トロント） 9月7日－16日〔wavelengthsプログラム3〕
- 「第25回ヴァイパー 国際フィルム・ニューメディア・フェスティバル」 バーゼル美術館; Stadtkino Basel; バーゼル市立現代美術館; [plug.in]; Gare du Nord（バーゼル、スイス） 3月16日－20日
- 2005 「映画アニメーション冒険史」 明治学院大学白金校舎3201番教室（東京）12月3日
- 「25 FPS 国際実験映画・ビデオフェスティバル」 （ザグレブ、クロアチア） 9月21日－25日
- 「EXiS 2005 ソウル実験映画祭」 ソウル・アート・シネマ&スペースセル（ソウル、韓国） 9月7日－12日
- 「『ルーヴル美術館展』開催記念「映画／アート」シリーズvol.2 絵画／映画」 横浜美術館（横浜） 3月5、6、12、13日
- 「第6回日本の実験映画（フランス／ヨーロッパ）巡回上映」〔巡回展〕ル・アーヴル大学（フランス）など 2月28日－3月22日
- 「アーティスト・チョイスーサウンド・ポエトリー、パフォーマンス、ダンス、ビデオ、レクチャー」 クンストラーハウス・ドルトムント（ドイツ） 2月25日－27日
- 2004 「第9回アートフィルム・フェスティバル」 愛知芸術文化センター（名古屋） 第1期：11月26日－28日 第2期：12月1日－10日
- 特別プログラム：12月11日－12日
- 「イメージフォーラム・フェスティバル2004」〔巡回展〕 ヒルサイドプラザ; パークタワーホール（東京）〔横浜美術館レクチャーホール（神奈川）；関西ドイツ文化センター京都（京都）；福岡市総合図書館映像ホール・シネラ（福岡）；愛知芸術文化センター（名古屋）に巡回〕 4月24日－6月20日
- 2003 「モンリオール国際フェスティバル ニューシネマ・ニューメディア」 （モンリオール、カナダ） 10月9日－19日
- 「大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ 2003 短編ビデオ・フェスティバル」 越後妻有6市町村（新潟） 7月20日－9月7日
- 「フーガの技法」 ユーロスペース（東京） 6月14日－; 名古屋シネマテーク（名古屋） 8月21日－29日
- 「イメージズ・フェスティバル」 イニス・タウンホール; プロアーシネマ; ラトヴィアン・ハウス（トロント） 4月10日－19日
- 「ブレイクスルー：アジアの新しい実験映像」 スミソニアン博物館フリーア・ギャラリー、アーサー・M・サックラー・ギャラリー

- (ワシントンDC、アメリカ) 1月
- 2002 「ラディカル・イマジネーション—アニメーション映像術—」 世田谷美術館 (東京) 12月7日  
「トロント国際映画祭」 (トロント) 9月5日—14日  
「第3回全州国際映画祭」 主催：全州国際映画祭委員会 (全州、韓国) 4月26日—5月2日
- 2001 「第6回アートフィルム・フェスティバル」 愛知芸術文化センター (名古屋) 12月6日—16日 [「フーガの技法」プレミア上映]  
「第21回ヴァイパー 国際フィルム・ニューメディア・フェスティバル」 シアター・バーゼル (バーゼル、スイス) 10月24日—28日  
「山形国際ドキュメンタリー映画祭2001」 山形市中央公民館; 山形市民会館; ミューズ; ソラリス; 山形県遊学館 (山形) 10月3日—9日  
「第31回タンペレ国際映画祭」 (タンペレ、フィンランド) 3月7日—11日  
「日本の実験映画第4回フランス巡回」 ストラスブール近代現代美術館他 (ストラスブール、フランス) 3月3日
- 2000 「レティナ国際映画祭」 (ハンガリー) 10月  
「第廿四届香港国際電影節」 主催：康樂及文化事務署 (香港、中国) 4月12日—27日
- 1999 「映像アートフェスティバル1999 映像アートへの招待 New Vision—新たな視覚の創造」 北海道立釧路芸術館・アートホール (北海道)  
10月23日—31日  
「第18回バンクーバー国際映画祭」 (バンクーバー、カナダ) 9月24日—10月10日  
「イメージフォーラム・フェスティバル1999」 [巡回展] パークタワーホール (東京) 4月24日—5月5日; キリンプラザ大阪 (大阪)  
5月8日—16日; 横浜美術館レクチャーホール (横浜) 5月2日—5日; 福岡市総合図書館映像ホール・シネラ (福岡) 6月2日—6日;  
ICA (ロンドン) 9月3日—9日
- 1997 「第9回調布フィルムフェスティバル1997」 文化会館たづくり (調布、東京) 11月21日—23日 [第1回実験映画コンペティション入選]
- 1996 「サイト映像祭」 (東京)  
「アートアニメーションフェスティバル」 (東京)
- 1994 「神奈川県映像コンクール」 (神奈川) [入選]

#### 映像提供・舞台美術

- 2007 「RENKU 水都孤遊」 宗次ホール (名古屋) 12月4日 [映像：石田尚志]  
「現代詩フェスティバル2007～環太平洋へ～」 世田谷パブリックシアター (東京) 4月21日—22日 [詩：野村喜和夫、映像：石田尚志]
- 2005 「関さなえソロダンスVol.3 [BのNo.7 あるいはデュオ]」 ギャラリーマキ (東京) 12月7日—10日
- 2004 「UA “SUN” 2004全国ツアー」 石川厚生年金会館 (石川) [他全国13カ所] 5月—8月 [VJ：生西康典、掛川康典]
- 2000 「朗読パフォーマンス『風の配分』」 セッションハウス (東京) [詩：野村喜和夫]
- 1998 「能美健志／ダンスシアトロ21 公演『空白』」 三軒茶屋パブリックホール (東京) 4月

#### ライブ・ドローイング／パフォーマンス

- 2016 「リニューアルオープン記念 前夜祭」 [ライブ・ドローイング：石田尚志、音：藤本由紀夫、照明：山本圭太]  
高松市美術館エントランスホール (香川) 3月25日
- 2015 「第20回アートフィルム・フェスティバル」 愛知芸術文化センターアートスペースA (愛知) 12月5日  
「ミュージック・トゥデイ・トウキョウ・2015」 [石田尚志 x Nerhol] Gallery 916 (東京) 8月6日  
「ライブ・ドローイング／横浜絵巻」 [ドローイング／ペインティング：石田尚志、OJUN、小林正人] 横浜美術館 (神奈川) 5月5日
- 2014 「石田尚志、OJUNによる越冬ライブ：光線」 府中市美術館 (東京) 1月25日

- 2013 「第5回 恵比寿映像祭 パブリック・ダイアリー」 東京都写真美術館（東京）2月8-24日  
「ライブ・イベント／石田尚志《反復する部屋～間奏》」2月17日
- 2011 「MOTコレクション関連企画 Ciné オペラシオン 吉増剛造x石田尚志」 東京都現代美術館・講堂（東京）9月10日
- 2008 「映像をめぐる7夜」〔第1夜「反復する壁」音楽：足立智美、映像／ドローイング：石田尚志〕 東京都写真美術館（東京）  
2月21日－24日、28日－31日
- 2007 「映像作家徹底研究 5. 画狂展 画狂ライブ 天才と狂人の狭間“画狂”対決!! 相原信洋VS石田尚志」 SuperDeluxe（東京）2月24日
- 2006 「横浜美術館開館記念日ミュージアム・フェスタ」 横浜美術館（横浜）11月3日〔声・赤外線シャツ：足立智美 ドローイング：石田尚志〕  
「石田尚志 ライブ・ペインティング」 アップリンク・ファクトリー（東京）2月12日〔音楽：石田匡志、足立智美〕
- 2002 「第50回武蔵大学白雉祭オールナイトポエトリリーディング」 武蔵大学（東京）11月3日〔詩：吉増剛造、映像：石田尚志〕  
「イベントーク Part10 J.S.バッハ『フーガの技法』をめぐる」会場：愛知県芸術劇場小ホール（名古屋）1月30日  
〔映像：石田尚志、チェンバロ：中野振一郎、詩：吉増剛造〕
- 1999 「アーツバースデイ」（東京）〔音楽：足立智美、映像：石田尚志〕

#### Public collections

- 愛知県立美術館（名古屋、愛知）  
沖縄県立博物館・美術館（那覇、沖縄）  
高松市美術館（香川）  
東京都現代美術館（東京）  
東京都写真美術館（東京）  
豊田市美術館（豊田、愛知）  
トレド美術館（オハイオ、アメリカ）  
森美術館（東京）  
横浜美術館（横浜、神奈川）

#### Awards 受賞・奨学金

- 2016 「アートフェア東京2016」第9回ベアコンプライズ 受賞
- 2015 「Nissan Art Award 2015」ファイナリスト
- 2011 「7th 25FPS」グランプリ（Tanja Vrvilo賞）審査員特別賞 \*「光の絵巻」（牧野貴との共作）
- 2009 「ボイジャー/エイトスカラシップ」アーツイニシアティブ トウキョウ
- 2008 「第16回チリ国際短編映画祭」（サンティアゴ）最優秀現代実験映画賞
- 2007 「第18回 五島記念文化賞」美術部門受賞
- 2003 「イメージズ映画祭」（カナダ）ベスト・インターナショナル・フィルム・アワード受賞
- 2000 「第4回アート公募2000」審査員賞受賞  
「レティナ国際映画祭」（ハンガリー）第2位受賞
- 1999 「イメージフォーラム・フェスティバル」一般公募部門 特選受賞